

理数科高大連携ハリヨ研修

日時： 6月7日 終日

場所： 海津市南濃町津屋 みかげの森 清水池周辺

講師： 岐阜経済大学 森 誠一 教授

対象： 理数科1年生 自然科学部:2,3年生ハリヨ班

2回の事前研修を経て、
ハリヨ研修へ！



森教授の講義



ハリヨの生息場所やハリヨの
特性について学びました。



始めはみかげの森で講義を
受けてから、実際にハリヨの
生息する清水池へ行きました。



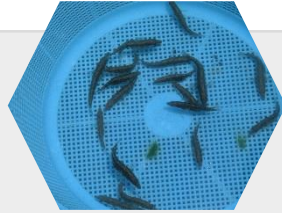


底生生物調査

ハリヨ班の先輩に説明を受けながら、池の底から捕獲した生物を調べました。



ハリヨの個体数調査



ハリヨ班の先輩の個体数長調査の様子を1年生は見学しました。



除草作業

清水池周辺の除草を行いました。



近隣住民への広報活動

洋屋のハリヨ調査 2018

今年、大規模な洋屋の改修工事が行われ、その際に「ハリヨ」の調査が行われました。調査の結果、ハリヨの生息環境が改善され、ハリヨの個体数が増加しました。

今年の調査状況

調査場所は洋屋の改修現場です。調査は、改修現場の周辺で行われました。調査の結果、ハリヨの生息環境が改善され、ハリヨの個体数が増加しました。

ハリヨは絶滅危惧種

ハリヨは絶滅危惧種です。絶滅危惧種とは、絶滅の恐れがある野生動物を指します。ハリヨは、絶滅危惧種に指定されています。

ハリヨの人懐け

ハリヨは人懐けです。ハリヨは、人間の存在を好みます。ハリヨは、人間の存在を好みます。

年別個体数

今年の特徴について

今年の特徴は、ハリヨの個体数が増加したことです。ハリヨの個体数が増加したことは、ハリヨの生息環境が改善されたことを示しています。



調査内容

営巣活動調査

営巣活動調査は、ハリヨの繁殖状況を調査することです。営巣活動調査は、ハリヨの繁殖状況を調査することです。

底生生物調査

底生生物調査は、池の底から生物を調査することです。底生生物調査は、池の底から生物を調査することです。

環境調査

環境調査は、池の周辺環境を調査することです。環境調査は、池の周辺環境を調査することです。

個体数調査

個体数調査は、ハリヨの個体数を調査することです。個体数調査は、ハリヨの個体数を調査することです。

これからも大規模改修のハリヨ調査をハリヨ班が行っていきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

今まで行ってきた調査をまとめたリーフレットを配布して回りました。



ハリヨ班2年生が作成したリーフレット

本研修は平成29年度 緑と水の子供会議事業(岐阜県林政部林政課 西濃農林事務所)として実施しています。この研修では地元「ハリヨを守る会」の方々にお世話になりました。